

学校運営協議会会議録

学校名 井萩小学校

記録者 会田 洋子

開催日時	9月21日(月)9時30分～12時
開催場所	井萩小学校 校長室
出席者(委員)	田中校長、東海林会長、二村委員、岩淵委員、澤地委員、中谷委員、稲富委員、嶋田委員、佐野委員、会田委員
出席者(学校)	小瀧副校長
傍聴者人数	0人

<p>会議内容(次第順)</p> <p>1.授業参観 2.会長挨拶 3.校長挨拶</p> <p>4.報告事項</p> <p>①児童、学校の様子と学校経営の状況について</p> <p>②いおぎ丸から *9 /5東京女子大で虫探し 9/17子ども子育てプラザ善福寺のオープニングイベントに土曜クラブのお琴が参加井萩症で採れた綿の種とヘチマのスポンジを配布し環境活動をPRした。*今後の活動～9/22浸透実験 9/26善福寺川を調べよう 9/27野川の川調べ 9/28稲刈り、お抹茶体験 10/24脱穀 10/26どんぐり工作 10/29薬物乱用防止 12/19野鳥観察</p> <p>8月実施の教員との懇談会のまとめ *懇談会で出された意見の集約結果を報告(資料あり)</p> <p>5. 協議事項</p> <p>①授業参観</p> <p>②教職員の人事について</p> <p>主な意見</p> <p>5協議事項①</p> <p>(1)授業参観</p> <p>①3年生児は児童数が36名と多く、教室が狭く感じた。</p> <p>②ある学級は補助の先生とサポーターが付いてくれているが、他のクラスにもサポートが必要な児童が多くいるので、もっと教員の人数を増やして欲しい。→教員の成り手不足→待遇改善が必要…働き方改革するも、教員間のコミュニケーションの時間が大幅に減ってしまっている。教員の離職率、休職率が上がってしまう因ではないか。→やはり国の教育費の予算を増やして給料を上げることが教員のモチベーションアップの一つに繋がる。</p> <p>③教員の大切なモチベーションは、子どもたちの喜び。それは、教員の喜びでもある。もっと、教員が教職に就いた喜びに溢れ頑張ろうと思える状態にする必要がある。</p> <p>④タブレットを使うことにのみに興味や集中力が向いてしまっている様子がある。これらが]どう影響するのか、これから検証すべき。欧米では、学力低下のためタブレットの使用をやめているところがある。一つ道具として使うようにしたほうがいいのではないか。</p> <p>⑤1年生でも先生が不在の時間も子どもたちはしっかり待っていた。</p> <p>⑥子ども同士の教え合い、学び合いの様子が見られ、今日求められている授業の姿である。</p> <p>(2)教員の人事について</p> <p>*井萩小が求める教師像…教育への熱意と使命感をもち、子ども達に寄り添う教師。女性教員の割合が多い、男性を増やしたい。 *今年度もそうだったが、学級数が増えるか増えないかギリギリにならないと教員配属は決まらない状態にある。</p> <p>*井萩小で働きたいと区内外からの問い合わせがきている。ホームページや、井萩小が載っている資料等を見て、環境教育活動に興味があり連絡が来たようだ</p> <p>*児童数が増えてきている。学区外から通学の子も13名。通学距離が近いということで希望してきている。就学前に特別支援の必要な子どもの保護者の口コミもあり、数名来ている。</p> <p>*学級数が増えたときは、どこに教室を増やすか、今後の大きな課題である。</p> <p>*補助教員、支援員などにかくサポートする人材が必要な状態にある。</p>
--

次回の会議日程	
日時	10月26日(水)10:00～
会場	井萩小学校 校長室